

# 横浜市住生活 マスタープラン

横浜市住生活基本計画〈概要版〉

2022-2031

一人ひとりのライフスタイルに応じた豊かな暮らし方を選択できるまち よこはま

～横浜らしい多様な“地域特性”と多彩な“市民力”を生かして～

横浜市住生活マスタープラン(横浜市住生活基本計画)は、今後10年間の横浜市の住まいや住環境について目指すべき基本的な方向性を示す計画です。「地域」「企業」「大学」「専門家・NPO・中間支援組織」「行政・公的機関」など多様な主体がこの方向性を共有し、横浜らしい豊かな住生活の基盤となる住まいや住環境づくりを連携して進めていくことを目指します。



2022 (令和4) 年10月発行

編集・発行 横浜市建築局住宅部住宅政策課

〒231-0005 横浜市中区本町6丁目50番地の10 TEL: 045-671-2922 FAX: 045-641-2756



## 横浜市住宅政策審議会資料作成及び住生活基本計画改定検討等業務委託

横浜市住生活基本計画の改定に向け、住宅政策の方向性とその実施に向けた具体的施策を検討し、有識者・市民等からなる住宅政策審議会を通じオーソライズを諮った。

改定計画では、横浜らしい多様な地域特性と多彩な市民力を生かし「一人ひとりのライフスタイルに応じた豊かな暮らし方を選択できるまち よこはま」を目指すべき将来像に掲げ、その実現に向けて「社会環境の変化」「居住者・コミュニティ」「住宅ストック」の3つの視点からなる7つの目標を位置付けた。さらに各目標を横断・共通する基本姿勢として、①ストックの活用②他分野の連携③地域経済の活性化④DXの推進を位置付けた。

具体的な施策として、これまでの住宅政策で注力してきた防災、セーフティネット、空家対策等に加え、特に郊外住宅地の再生に力点を置き、脱炭素社会に向けた住宅の断熱化・省

工期 2020年度～2022年度

横浜市HP <https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/sumai-kurashi/jutaku/shiryo/keikaku/housdata.html>

エネ化やマンション管理適正化に向けた取組を強く推進することを位置付けている。